

あのね、

福井市四ツ井 2-8-1
TEL 0776-53-6570
FAX 0776-53-6576
http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kodomo-ryouiku/

ボランティア紹介

当センターへボランティアに来てくださっている“なでしこの会”が、平成28年12月に知事より表彰を受けられました。

会の発足は20年以上前と、長くボランティア活動をして頂いています。お友だちの紹介で集まった10人ほどのメンバーの中から、その日に来られる方が週1回来られ、子どもたちが使用する食事用のエプロンやイスの座面カバー、クッションのカバーの作成、布のカットなどを行ってくださっています。活動についてお話を伺うと、「毎週1回みんなが集まって、楽しくお話ししながら作業させてもらっています。」と明るく言われていました。いつも大変お世話になっています。今後とも、よろしくお願いたします。



作品紹介



座面カバー



食事用エプロン

つばさ 子育てプチ講座

子どもとじっくり遊ぶ時間を持つといいのはわかっているけれど…、現実的には、家事に仕事にと忙しく、思うように時間を取れないことも多いですね。そんな時、「さあ、子どもと遊ぶぞ!」と計画した遊び、気合いを入れた遊びでなくても、日々の生活の中にも遊びにできることがいっぱいあります。例えば…、

☆大好きなおやつはすんなり手に入れさせるべからず

欲しいおやつが“見えている”のがポイント。
どうにかして取りたい気持ちがヒートアップ!
始めは手に手をそえて取り出し方を教えましょう。

〔空きびん〕



〔弁当箱〕



〔巾着袋〕



☆出来栄や味を恐れず一緒に料理!

大人がやった方が断然早いのですが…、そこをあえて。ホットプレートでのホットケーキ作り、お勧めです。

☆お手伝い(買い物袋を持つ、洗濯物干し・たたみ、配膳などなど)

「ありがとう。」「助かった。」感謝を言葉や態度で伝えることを忘れずに。「もう!頼まなきゃよかった。」は、胸の中に。

☆歩く(アスファルト、土、砂利、草の上、登り坂、下り坂)

好きなように歩くだけではなく、大人と手をつないで歩けることもとても大切です。

落とす、こぼす、転ぶ…、大人が考える“失敗”も、子どもにとっては失敗した時の対処の仕方を学ぶチャンス!です。
できたことを上手に誉めて、「楽しい!」「もっとやりたい!」の意欲につなげていきましょう



水治療法のご紹介



水の不思議な特性について

- ◎浮力…人の体は水に浮くため、無重力を楽しむことができます。
 - ◎圧力…陸上で動くよりも水中で動く方がたくさんの圧力がかかります。そのため空気中よりも動いていることを意識しやすかったり、筋力トレーニングの効果が得られます。
 - ◎水流…水中で人が動くときならず流れが生じます。流れや渦を作ることで、一人では動けないお子さんも自分で動いているような感覚や、バランスをとるような経験ができます。
 - ◎感覚刺激…水の暖かさ、冷たさ、キラキラ感、バシャバシャ感など、いろいろな感覚(視覚や聴覚、触覚など)を働かせ、楽しむことができます。
- ☆水治療法(すいちりょうほう)は、このような水の特性を利用して、感覚刺激の入力や運動を行うことをいいます。陸上では経験できない運動経験や感覚体験ができ、それによりお子さんの心身の発達を促します。



ご興味のある方は担当医師もしくは理学療法士にお尋ねください!

~水治療法グループの紹介~ 平成29年4月より、「くじらグループ」が増えました!

- ◎運動障害のあるお子さんが対象…らっこグループ(初級コース)、しろくまグループ(上級コース)
- ◎明らかな運動障害はないが、運動が苦手なお子さんが対象…くじらグループ

平成29年度 療育研修会

・第1回報告 「発達障がいがある子どもたちの協調運動の苦手さとその援助」

~眼球運動や感覚に着目して~

平成29年6月3日(土)

講師: 藪中良彦先生

(大阪保健医療大学保健医療学部リハビリテーション学科理学療法専攻教授)

運動の習熟や手先の操作性向上の基盤となる感覚、眼の運動、力の調整、バランス機能の重要性とその機能向上に向けて具体的な支援方法について動画でわかりやすく説明していただきました。

参加者の方からは、「先生オリジナルの評価の枠組みが大変わかりやすかったので活用していきたい」や、「具体的な練習方法がたくさん聞けたのでこれからの関わりに活かしていきたい」等の感想をいただき、今後の療育、療法に活用できる研修会となりました。

(相談・訓練課 堀江)



《今後の予定》

・第2回 「自閉症スペクトラム児の偏食改善プログラム」(仮)

講師: 立山清美先生(大阪府立大学大学院リハビリテーション学研究科講師)

平成29年10月28日(土)

・第3回 「重症児の防災について」~3.11を生きぬいた子どもたち~(仮)

講師: 田中総一郎先生(あおぞら診療所ほっこり仙台院長)

平成29年11月11日(土)